

令和5年(2023年)

5/21

No.1538

区のおしらせ

ちゅうおう



山本区長 就任あいさつ



このたび区長選挙で、再び中央区長の重責を担わせていただくことになりました。誠に光栄に存じますとともに、その責任の重大さに身の引き締まる思いであり、区の発展と区民福祉の向上に力の限りを尽くす決意であります。

選挙中皆さまにお約束させていただいたのが、『ハートオブ東京 中央区セントラルパーク構想』として、「サステナブルなまち」「子育て支援」「高齢者や障害者支援」「安全安心なまちづくり」「新たな交流の創出」「水辺と緑の活用」「経済支援」「文化の香るまち」

に総合的に取り組んでまいることでございます。

この約束を果たすべく、保育所待機児童ゼロの維持はもちろんのこと、放課後児童対策の強化を図り、安心して子育てできる環境をつくります。高齢者も障害のある方も住み慣れた地域で暮らし続けられることが重要です。高齢者のフレイル予防推進や地域での生活に必要な支援サービスを提供し、誰もが安心して生活できる環境づくりを進めます。

昨年の区民アンケートでは10年後の中央区の姿として一位が「犯罪のない安心して住めるまち」でした。また、大地震がいつ起きてもおかしくないといわれている東京です。地域ぐるみの防犯・防災対策の向上などにも力を入れていきます。

誰もがいきいきと暮らし、働き、集う中央区を区の総力を挙げて実現してまいります。

まちは大きく動き出しています。長年の悲願であった名橋「日本橋」上空の首都高速道路の撤去は、令和22年度の完了に向け日本橋・八重洲の開発とともに地下化工事が進められています。都心最後の広大な公有地である築地市場跡地は来春に開発事業者が決定します。また、臨海地域の皆さまが実現を目指して活動してこられた都心・臨海地下鉄新線もルートや駅位置など事業計画案が公表され、大きく前進しました。これら複数の都市基盤整備を関係者と共に推し進め、東京と日本の持続

的成長をけん引してまいります。さらに、来年には晴海選手村跡に新たなまちが誕生することから、絆と温もりのあるコミュニティづくりに地元の皆さまと共に取り組んでまいります。

銀座地区を取り囲むKK線と築地川アメニティ整備構想との連続によるみどりのプロムナードや、魅力ある水上交通の実現に向けて、水辺とみどりを活用した憩いとにぎわいのある空間を創出してまいります。

日々の暮らしに目を向け、一人一人が豊かに生活できるまちを構築するとともに、未来の子どもたちに誇れる豊かな環境を創造・継承することが私の務めであります。これまではコロナ禍で、皆さまと直接お話しすることが難しい状況が続きましたが、これからの4年間、「心」と「心」が通い合うまち「ハートオブ東京 中央区」をモットーに、皆さまとお会いしお話を伺いながら、皆さまと共に基本構想に掲げる将来像「輝く未来へ橋をかける — 人が集まる粋なまち」の実現に向け、全力を尽くしてまいります。

区民の皆さま一人一人の温かいご理解とご協力を切にお願い申し上げまして、区長就任のご挨拶といたします。

中央区長
やまもと たいと
山本 恭人